

COLLABORATIVE ROBOT EXHIBITION

# 協働ロボット展示会

日付 2021/12/15 WED >> 17 FRI  
時間 10:00-17:00  
場所 情報通信交流館 (e-とぴあ・かがわ)

“人”と協力しながら働く人間協働型の「協働ロボット」を導入することで、人手不足の解消や労働環境の改善、多品種少量生産と自動化による生産性の向上などが期待されています。展示会では様々な生産現場で活躍している最先端の協働ロボット10台を稼働・展示します。専門の解説員も常駐し、皆様のご来場をお待ちしています。

参加費 無料

“協働ロボット”とは?  
従来の産業用ロボットは、安全を確保するために備わった、厳格な条件下での作業に限定され、協働作業ができませんでした。この“人”と“ロボット”の間にある“壁”を取り払い、同じ空間で作業できるように工夫したものが「協働ロボット」です。現在、様々な「協働ロボット」があらゆる産業で活躍しており、日本の生産現場を変えています。

展示ロボット

- 自律走行型ゲージ監視システム「Robococo」(大豊産業)
- 具材計量投入ロボットシステム「COBOTTA」(DENSO)
- 双腕協働ロボット「YAMA」(ABB)
- ピッキングロボットハンドシステム「THK」
- コミュニケーションロボット「SEED-Noir-Mover」(THK)
- 四足歩行ロボットシステム
- 果物収穫ロボットシステム
- 協働ロボット「TechMan Robot TMS-700」
- 自律走行型モバイルロボット (OMRON)
- クローラー型移動ロボット「Abaloss」
- 他、VRシステムなども展示予定!

主 催：情報通信交流館 (e-とぴあ・かがわ)  
特別協力：大豊産業株式会社

● 12月15日(水)～  
18日(土)  
【香川県・徳島県 向】

● eとぴあ かがわ  
・15～18日 自由見学  
134社 321名

● eとぴあ BBスクエア  
・17日am 学生イベント  
(香川大学・穴吹カレッジ)  
55名 40名

・18日am 小学生 15名  
・18日pm 高校生 12校45名  
(ロボットアイデア甲子園)

● 12月21日(火)～  
25日(土)  
【愛媛県・高知県 向】

● 大豊産業 松山支店  
(愛媛県中予・南予エリア)  
・21日 企業 18社61名  
・22日pm 高校生 6校52名  
(ロボットアイデア甲子園)

● 大豊産業 新居浜支店  
(愛媛県東予・高知県)  
・24日 企業 21社63名  
・25日pm 高校生 3校28名  
(ロボットアイデア甲子園)



大学生



企業



専門学校生



小学生



12月18日(土)

ロボットアイデア甲子園 香川・徳島見学会場

12校52名



高校生





企業



生ラジオ





講演会



見学会

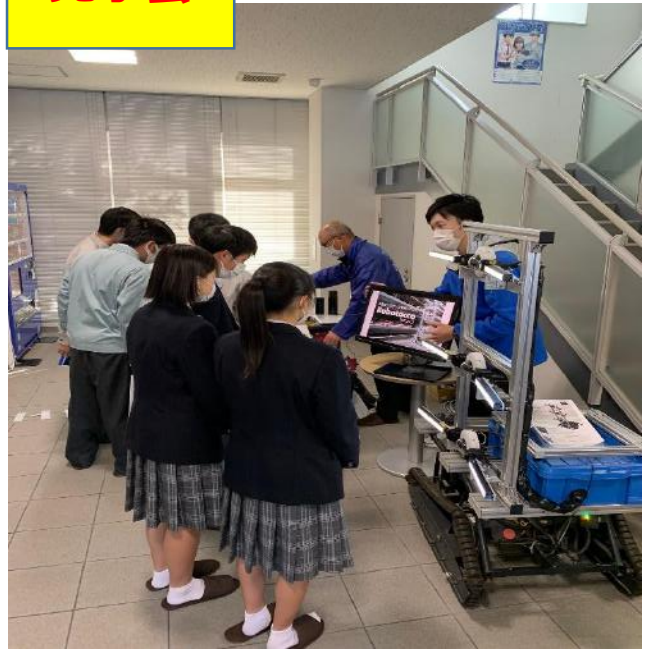




企業



見学会





講演会



# 2021年味`ットア行`ア甲子園 四国大会

21校 125名

笠田高等学校  
善通寺第一高等学校  
丸亀高等学校  
坂出商業高等学校  
観音寺総合高等学校  
大手前高松高等学校  
高松工芸高等学校  
高松商業高等学校

金光学園高等学校

今治工業高等学校  
新居浜西高等学校  
新居浜工業高等学校

高知工業高等専門学校

徳島科学技術高等学校  
つるぎ高等学校  
阿南工業高等専門学校

松山南高等学校  
松山西中等教育学校  
新田高等学校  
松山工業高等学校  
八幡浜工業高等学校  
三崎高等学校





**人と協力し仕事 働くロボ展示示会**  
高松の情報通信交流館で  
情報通信交流館（e-とびあ・かがわ、高松市）では17日まで、人と協力しながら働く「協働ロボット」の展示会を開催している。産業用機器の販売などを手がける大豊産業（同市）が協力しており、人手不足の解消や生産性向上につながるロボ

人と協働するロボット  
の展示会が開催されて  
いる（16日、高松市）



大豊産業は、高校や高等専門学校生徒が産業用ロボットの使い方を考える「2021ロボットアイデア甲子園」の四国大会を開催・運営しており、18日からは大会参加者向けの見学会が情報通信交流館などで始まる。早い段階からロボットなどに興味を持ってもらうことで、業界の将来的な人材確保につなげていく。

**ロボット甲子園**  
高校生、高専生、専門学校生などを対象とする「ロボットアイデア甲子園 四国大会」が12月に開催される。主催はFA・ロボットシステムインテグレータ協会。四国大会は、同協会会員である大豊産業（高松市）が中心となり運営する。  
12月に同社松山支店・新居浜支店など四国内3会場でセミナーと見学会を開催。これに参加した生徒の中から5人程度が来年1月に高松で開催される四国大会へ出場。プレゼンで最優秀に選ばれた生徒1人は、3月に東京ビッグサイトで開催予定の全国大会に進出する。  
詳細は専用サイト「ロボットアイデア甲子園」で検索を参照。

**ロボットアイデア甲子園**  
12月18日、高松で見学会  
産業用ロボットの新たな活用アイデアを競う「ロボットアイデア甲子園」。主催は（一社）日本ロボット工業会／FA・ロボットシステムインテグレータ協会。  
同イベントは、高校生、高専生、専門学校生、職業能力開発大学校生（来年3月12日に20歳未満であること）を対象としたアイデアコンテスト。全国20カ所で地方大会を開催し、優秀賞を獲得したチームが来年3月の全国大会に臨む。  
「コロナ禍でイベントは延期されていたが、四国大会発表会は来年1月29日（土）の開催を予定する。会場は産業技術総合研究所四国センター（高松市林町二二七―一四）。  
四国大会を運営する大豊産業（高松市寿町一―一―二）乾和行

各新聞社

各エリアCATV会社様

各ラジオ生放送

各経済界 メルマガ



会&講演会を高松、松山、新居浜で開催する。高松会場は12月18日（土）とびあ・かがわ。

社長）では、四国大会を前に、見学